

令和 8 年 7 月市長定例記者会見

日時：令和 8 年 7 月 1 日（水） 午後 1 時 3 0 分～

場所：射水市役所会議室 3 0 2

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞社、時事通信社、
射水 CATV、庄東タイムス・ホットライン小杉

当局出席者：市長、企画管理部長、財務管理部長、企画管理部次長、
健康推進課長、環境課長、観光まちづくり課長

Q 1. 富山—台北便が 8 月 2 0 日から定期運航を 6 年半ぶりに再開するが、市長はどのように受け止めているか。

A 1. 富山と台北を結ぶ定期便が運航再開されるとの発表、大変嬉しく、心から歓迎する。

運航再開に向けてご尽力された新田知事をはじめ、関係の皆さまの熱意に深く敬意を表したい。

コロナ禍による運休以来、待ち望んでいたこの運航再開は、本市の観光振興や地域経済の活性化において大きな追い風となると考えている。

本市では、今月 6 日から 8 日にかけて、高岡市、氷見市、石川県七尾市、羽咋市及び中能登町と連携し、台湾 3 都市（台北市、台中市、高雄市）において、合同で観光商談会を開催する予定であり、それぞれの自治体の多様な魅力を組み合わせて効果的に P R することで、台湾からの更なる誘客につなげたい。

また、1 0 月には私自ら台湾を訪問し、現地で観光トップセールスを行う予定であり、可能であれば是非今回の定期便を利用したい。

今回の運航再開により、台湾からの多くのお客様が本県、そして本市を訪れてくださることを期待する。

本市としても、魅力をしっかりと発信し、受け入れ態勢の充実に努める。